

(様式第13号)

大阪市地域公共人材 派遣報告シート

■事務局記入 ■人材記入

派遣通知(団体) No.		派遣人材名 上:登録no 中:派遣通知no 下:名前	13-018	15-012	13-011
			寺岡 剛太	三浦 紀夫	稲田 浩司
派遣先(名称)	特定非営利活動法人MSISK				
派遣計画書の内容	初回ヒアリング		2023年8月2日	3回次 事業計画を作ろう	
	1回次 事業計画をたてよう			4回次	
	2回次 現在の各事業を共有しよう			5回次	
派遣回次	第2回次		派遣日時	2023年10月7日18:00~20:10	
参加者	地域 2名	人材 事務局 3名 1名	区役所 まちセン 0名 0名	その他 (名)	
活動内容	<p>●派遣依頼内容 安定した法人運営を続けるために、助成金や寄付などの資金計画、スタッフの募集など中長期的な事業計画の策定に関する助言を行う。</p> <p>●支援内容・プログラム 初回派遣ということで団体の基本情報のヒアリングをしながら派遣全体の構想を協議。 派遣依頼内容に従い、関係者を巻き込みながら3回にわたり事業計画の策定を行うことにした。</p> <p>●成果 「①事業実施の手順の確認」では独断で決めることのある団体A氏を組織的に支えるため、「構想案書類」の団体B氏への提出と団体B氏によるスタッフ、関係者へのヒアリングによって初めて事業実施の準備が了承されることが合意された。また事業実施に際しては「事業企画書・計画書」を適宜団体B氏に提出し合意を求めることが確認された。「②事業計画作りのための目線あわせ」では5カ年の事業計画策定に向け、各事業の素案を次回に持ち寄るとともに理事会、総会運営に課題があることが確認されたので組織面での5カ年計画も次回策定することとした。</p>				
所感	登録no.	名前	所感		
			団体A氏と団体B氏のコミュニケーションにギャップを感じるものの、その原因や理由、対処の方法などは依然よく分からないと感じる。次回は人材間でもアイデアを出し合いながらより良い派遣にしていきたいと思う。		
			前回(第1回)の派遣時には多くの参加者が出席され活発な意見がでましたが、今回は団体A氏と団体B氏だけだったことが、派遣先団体さんの課題として現れたように思いました。団体A氏の行動力の素晴らしさを認めつつも他のメンバーは戸惑いがあるのかもしれません。次回の派遣に繋がたいと思います。		
			対話を通して団体の課題がいろいろと表われてきたように思いました。課題として、団体A氏と団体B氏のコミュニケーションのギャップが大きいところもあると感じたので、事業計画を作成していきながら、団体内のコミュニケーションのギャップも埋めていけたらと思います。		